

市史へんさん

第278号

令和4年5月1日
小松市史編纂担当
へんさんだより

春祭りが盛んな頃となりました。コロナ禍で中止を余儀なくされた祭りも、徐々に、以前のような様相を取り戻しつつあります。当市のお旅祭りも、今年は曳山子供歌舞伎が上演され、曳揃えも5町(通常は8町)ではありますが、5月14日に、曳山交流館「みよっさ」前に集合します。

3年目にしてようやく規制の無いGWを迎え、観光地は賑わいを見せていますが、感染者数は横ばいが続いています。知床半島の沖合では海難事故もありました。世界では、ロシアのウクライナへの制圧が後を絶ちません。心が傷む事態が次々と起こりますが、願わくば、平和な時が早く訪れることを祈って止みません。

市史編纂事業～調査活動～



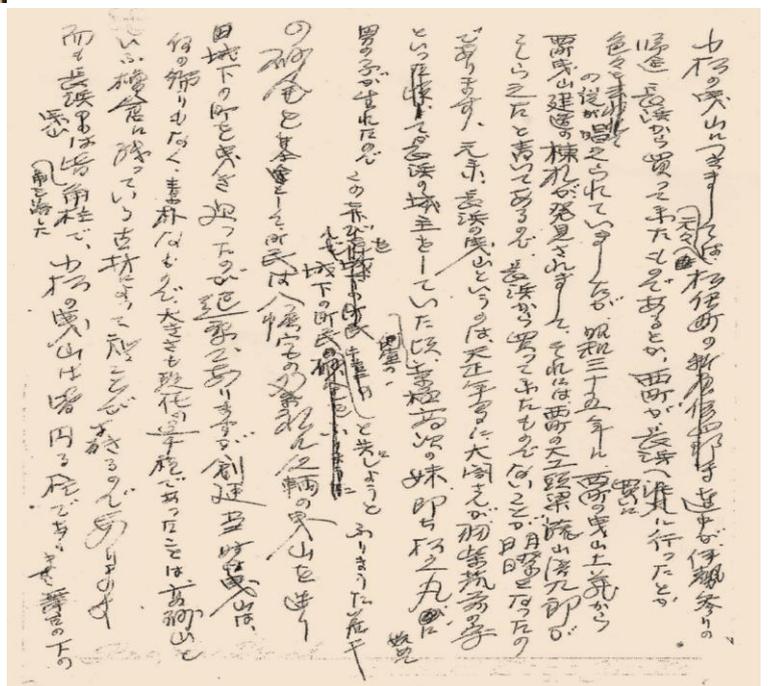
市史編纂事業も、『通史編』の発刊を残すのみとなり、今年度で最終章です。編纂事業は完結を見ますが、当市の歴史資料はまだまだ豊富にあり、解明されていない資料や史実が多々あって、調査・研究は、現在も編纂事業と並行して実施されています。

今月行われるお旅祭りも『通史編Ⅱ』の生活文化の分野の中で取り上げられ、コロナ対応の下での祭りがどのように実施されるのか、その工夫やコロナ前との違いなどを再調査します。



お旅祭りについては、神輿渡御、子供獅子舞、曳山子供歌舞伎と3本柱となる催しがあり、特に、曳山についてはその成立をめぐる歴史的な事象から曳山建築に携わった作り手の芸術性など、多方面の調査が実施され、それは『曳山編』(平成16年刊)でまとめられましたが、その後も新しい史料が出て来たり、聞き取り調査をする中で、新たな発見がありました。最近、龍助町の曳山が一重屋根(写真左は現在の二重屋根)で描かれた図面が見つかり、大火で焼失した松任町・東町も含めた10町の曳山と演目、役者名も記されていることから曳山文書で年代を探ってみました。が特定できず、今後の調査に持ち越されました。

右の資料は、先の龍助町の一重屋根の成立年代がわからないか調べていた時に出て来た聞き取り調査をまとめたメモです。小松の曳山が長浜から買ったのか、町独自でつくったものなのか、その結論がわかる資料です。前半部を読み取ると、「…(前略)昭和三十五年に西町曳山土蔵から西町曳山建造の棟札が発見されまして、それには、西町の大工棟梁藤山清九郎が、こしらえたと書いてあるので、長浜から買って来たものでないことが明瞭…」と記され、棟札によって、町の建造が明きらかとなりました。この他、曳山の起源については、多太神社の古曾部宮司が持つ「螢の光」という本に載っていることや、役者が、男児から女兒に代わった理由も述べられ、こうした調査が史実を確かなものになっています。





第9章は「社会事業と福祉」と題し、戦後から平成期にかけての市域の社会福祉活動の展開をたどった。第1節ではハード面すなわち施設福祉について、第2節ではソフト面、どのような福祉事業を展開したのか、地域福祉について、第3節は市民の主体的な地域福祉活動としてボランティア、NPO、NGOなどの活動記録を掲載する。

施設福祉では、民生委員の発意で金沢で創設された「善隣館」は、当市では、「大和善隣館」(写真左)が拠点となり、その活動の実態を紹介する。「わかまつの家」は、今日の「放課後児童クラブ」

のルーツと呼べる施設で、当時の学童保育の様子を載せる。この他、社会事業協会の活動や全国初の民間保育所の防音化実施など基地のある当市ならではの地域福祉を取り上げた。

平成期に入ると、市民の主体的な活動が活発化し、特に、平成9年1月に起きた「ナホトカ号重油災害」では、市内外のボランティアによる重油回収作業(写真右)により、安宅海岸の自然は守られた。こうした災害では相互支援が必要であり、「自主防災マニュアル」を設けて、活動の基本としている。

NPO 法人団体では、多様な福祉活動を行っている「ぽぽぽねっと」や、市民団体として国際的な文化活動に取り組んでいる「小松市国際交流協会」を特筆した。



『新修 小松市史 資料編 18 近現代』DVD 付
定 価：5,100円
販売所：市史編纂担当・うつのみや・明文堂書店

<4月の活動状況>

- ・ 4月 2・5日 通史(中世)掲載写真打合せ
- ・ 4月 5・21日 石川県議会史関係資料調査
- ・ 4月 12日(火) 通史(近世)校正打合せ
- ・ 4月 15日(金) 戦後引き揚げ関係資料調査
- ・ 4月 24日(日) 中田恒夫保管資料調査(埴田町)

<5月の活動予定>

- ・ 5月 7日(土) 横山家文書資料調査(土佐守資料館)
- ・ 5月 8日(日) 財政関係資料調査
- ・ 5月 8日(日) 通史(近現代)部会
- ・ 5月 14・15日 お旅まつり調査



<5月のカレンダー> 開室時間 10:00~17:00(火~金)/9:00~17:00(土)

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	6/1	6/2	6/3	6/4

* は市史編纂担当の事務局は閉室しています。

小松市史編纂担当 (小松市立図書館 2階)

- ・ 住所 〒923-0903 小松市丸の内公園町 19 芦城公園内
- ・ TEL 0761(24)5315 ・ FAX 0761(22)9763
- ・ E-mail hensansitu@city.komatsu.lg.jp
- ・ URL <https://www.city.komatsu.lg.jp/soshiki/toshokan/shishihensan/index.html>

